

科目名	社会心理学 I	
担当者	神菌 紀幸 / KAMIZONO, Yoshiyuki	
科目情報	法ビジネス / 選択 / 前期 / 講義 / 2 単位 / 2 年次	
科目概要	授業内容	社会心理学とは、社会と個人の関わりという観点から、社会の中で生起する個々人の行動について研究する学問である。本講義では社会心理学の主たる研究領域について概観し、その学問的意義について解説する。
	到達目標	社会心理学で扱われる様々な研究領域・各種研究トピックについて学び、学問的特色を理解する。 さらにこれらを通じて、社会心理学の基本的知識を習得する。
授業計画	(1) オリエンテーション／イントロダクション 社会心理学とは何か (2) 社会心理学の研究方法とその研究対象 (3) 社会的行動の基礎—個人レベルで捉えた社会行動 …①内的要因 (4) // …②社会的動機, 社会的促進・社会的手抜き (5) // …③他者理解, 自己開示 (6) 相互作用と集団過程—小集団レベルでの相互作用過程 …①態度変容 (7) // …②対人魅力 (8) // …③攻撃行動 (9) // …④援助行動 (10) // …⑤非言語的コミュニケーション (11) 社会と個人の相互作用—マクロレベルでの社会行動 …①群衆行動 (12) // …②集団とは何か (13) // …③マスコミと世論 (14) // …④流言と情報伝達プロセス (15) 総まとめ	
自学自習	事前学習	・社会心理学の基本的概念や用語について、関連する資料や書籍に目を通し、理解しておくこと。
	事後学習	・必要な事柄は関連する資料等でよく調べ補っておくこと。
使用教材・参考文献	【教】教科書は特に指定しない。必要な資料や教材は授業中に配布する。 【参】授業中に適宜紹介する。	
成績評価方法と基準	社会心理学全般に渡る基礎的知識とその理解を得ていることを合格の目安とする。そのため講義への出席や受講態度を重視する。筆記試験もしくはレポートを課す。[授業への取り組み 50%/筆記試験 (レポート) 50%]	
備考	講義中、数回の研究調査・実験への参加依頼を行う可能性がある。これらを拒否することによる成績評価上の不利益はない。	